

CASIO®

P

3294*JA

取扱説明書

保証書付

3294

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。未長くと愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いください

本機を安全に正しくお使いいただくための注意事項「安全上のご注意」を本書に記載しています。本機をご使用になる前に、必ずお読みください。

なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要に応じてご覧ください。
※ 本書に記載の製品イラストの中には、視認性を考慮して、実際のものとは異なる描写を行っているものがあります。ご了承ください。

安全上のご注意

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

絵表示の例

⚠記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味しています(左の例は感電注意)。

🚫記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味しています(左の例は分解禁止)。

🔌記号は「しなければならないこと」(強制)を意味しています(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)。

⚠危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。

⚠注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠警告

本機をスキューバダイビング(アクアラング)に使用しないでください。

- 本機はダイバーズウォッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手が届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

⚠注意

お手入れについて

ケース・バンドは汚れからサビが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくるとサビ易くなります。

かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

- ① 金属・皮革に対するアレルギー
- ② 時計の本体およびバンドの汚れ・サビ・汗等
- ③ 体調不良等
- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
- 「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
- 万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

分解しないでください

本機を分解しないでください。ケガをしたり、本機が故障する原因となることがあります。



ご使用にあたって

時計表示の確認は、思わぬ転倒やケガの予防のため、十分に安全が確認された場所で行ってください。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車等の運転中は事故の原因になることがありますので、十分にご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にも十分にご注意ください。

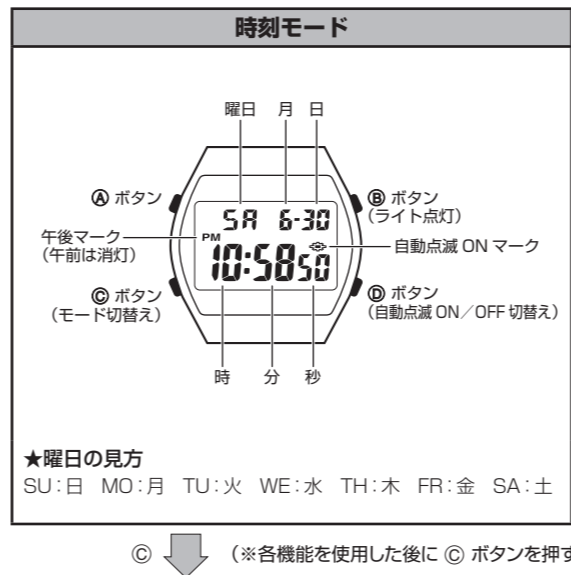
時計着脱の際に、バンドの中留で爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

思わぬケガやアレルギーによるかぶれを防ぐため、就寝時は時計をはずすなど十分にご注意ください。

幼児を抱いたり、接したりする場合は、幼児のケガやアレルギーによるかぶれを防ぐため、時計をはずすなど十分にご注意ください。

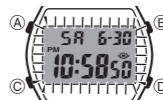
操作のしくみと表示の見方

◎ ボタンを押すことに確認音が鳴り、以下の順でモードが切り替わります。



■ ライトについて

どのモードのときでも、◎ ボタンを押すとライトが約2秒間点灯します。
→暗いところでも表示を見ることができます。



■ ご注意

- 直射日光下ではライト点灯が見えにくくなります。
- ライト点灯中にアラームなどが鳴り出すと点灯を中断します。

● ライトの自動点滅について

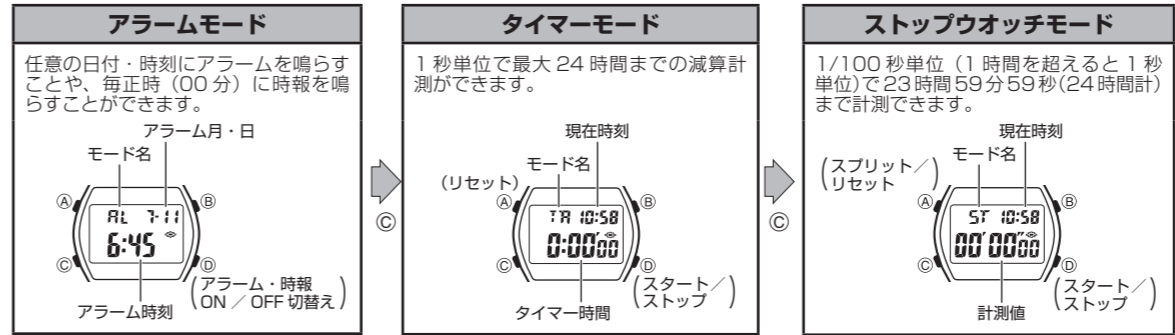
自動点滅がON(☞マーク点灯)のときは、電子音報音のタイミングに合わせて自動的にライトが点滅します。

★ライトの自動点滅ON/OFF切替え

時刻モードのとき、◎ ボタンを約2秒間押すことに確認音が鳴り、自動点滅ON/OFFが切り替わります。

■ ご注意

- 電子音の報音と自動点滅のタイミングが若干ずれることがありますが故障ではありません。



時刻・日付の合わせ方

以下の操作は、時刻モードで行います。

1. セット状態にする

時刻モードのとき、

◎ ボタンを押します

→「秒」が点滅します。



b. 点滅箇所をセットする

◎ ボタンを押します

→◎ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進みます。
※ 押し続けると早送りができます。



2. 「秒」合わせ…30秒以内の遅れ/進みの修正

時報に合わせて◎ ボタンを押します

→「00秒」からスタートします。

※ 00～29秒のときは切り捨てられ、30～59秒のときは1分繰り上がって「00秒」になります(時報は「時報サービス117番」が便利です)。



★ 12/24時間制表示切替え

セット中(表示点滅)のとき、◎ ボタンを押すことに12時間制表示(午後は「PM」が点灯)と24時間制表示(「24H」が点灯)とが切り替わります。

◎ ボタンでセットしたい箇所を選び、◎ ボタンでセットする操作を繰り返して、時刻・日付を合わせます。

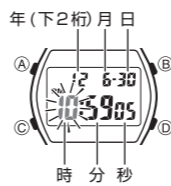
- ※「時」のセットのとき午前/午後(PM)、または24時間制(24H)にご注意ください。
- ※「年」は2000～2099年の範囲内でセットできます。「曜日」は自動的に設定されますので、「年」は正しくセットしてください。
- ※カレンダーはうるう年、大の月および小の月を自動判別するフルオートカレンダーです。

3. 「時刻・日付」合わせ

a. セット箇所を選ぶ

◎ ボタンを押します

→◎ ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。



4. セットを終了する

◎ ボタンを押します

→点滅が止まり、セット完了です。
※ 点滅表示のまま2～3分すると、自動的に点滅が止まります。

